

殿

仕 様 書

仕様書番号 FJS-F-2-技-11-077(3)

品 名 ラバロンプラス(ソフトVCT)

3×0.75mm²(BWG/Y)
3×1.25mm²(BWG/Y)
3× 2 mm²(BWG/Y)



富士電線工業株式会社

平成23年 7月22日 制定	仕様書 ラバロンプラス (ソフトVCT) 【BWG/Y】	起案作成	技術部
令和 3年 8月 2日 改定		発行責任者	技術部長

1. 適用範囲

この仕様書は、富士電線工業株式会社が製造する600V耐熱ビニル絶縁キャブタイヤケーブル(記号;ラバロンプラス)の次のサイズのものについて規定する。

3×0.75mm²(BWG/Y)

3×1.25mm²(BWG/Y)

3× 2 mm²(BWG/Y)

2. 適合証明書番号

ラバロンプラスの適合証明書番号は、次のとおりである。

J E T 1 3 4 2 - 1 2 0 1 2 - 1 0 0 4

3. 構造

付表1による。

4. 特性

付表2による。

5. 試験方法

付表2による。

6. 包装・荷姿

ラバロンプラスは1条ずつタバ巻又はドラム巻とし、運搬中損傷のない様に適当な荷造りを施す。

7. 環境負荷物質

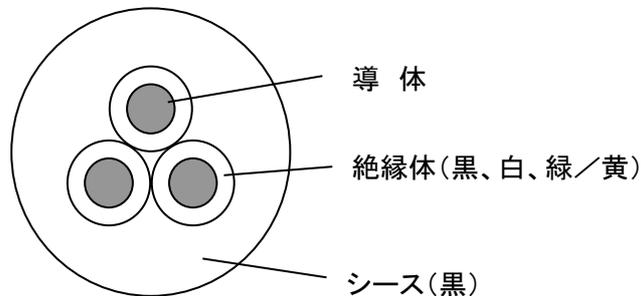
ラバロンプラスは、カドミウム・鉛・六価クロム・水銀及びその化合物を含有していません。

ラバロンプラス 3心 (BWG/Y)

付表1 構造

項 目		0.75mm ²	1.25mm ²	2mm ²
導 体 (軟銅集合撚線)	素線構成 (本/mm)	30/0.18	50/0.18	37/0.26
	素線径 (mm)	0.180±0.008		0.260±0.010
	より外径 (mm)	約 1.1	約 1.5	約 1.8
絶縁体 (耐熱ビニル 混合物)	厚 さ	標 準 (mm)	0.80	
		平 均 (mm)	0.72 以上	
		部分最小 (mm)	0.64 以上	
	外 径 (mm)	2.7±0.16	3.1±0.16	3.4±0.16
よりあわせ	より方向	左		
	より外径 (mm)	約 5.8	約 6.7	約 7.3
シ ー ス (ビニル 混合物)	厚 さ	標 準 (mm)	1.70	1.80
		平 均 (mm)	1.53 以上	1.62 以上
		部分最小 (mm)	1.45 以上	1.53 以上
	仕上外径 (mm)	9.2±0.34	10.1±0.34	10.9±0.36
表面表示	ラバロンプラス (ソフトVCT) サイズ <PS>E FUJ I E. W. C タイネツ 製造年-F-			

断面図



ラバロンプラス

付表2 特性

項 目		規 格 値		試 験 方 法
導 体 抵 抗		0.75 mm ²	25.1 Ω/km 以下	JIS C 3005 4.4
		1.25 mm ²	15.1 Ω/km 以下	
		2 mm ²	9.79 Ω/km 以下	
耐電圧 (水中)		3000Vに1分間耐えること		JIS C 3005 4.6 a)
絶 縁 抵 抗		50 MΩkm 以上		JIS C 3005 4.7.1
引張強さ・伸び	絶縁体	引張強さ	10 MPa 以上	JIS C 3005 4.16
		伸 び	120% 以上	
	シース	引張強さ	10 MPa 以上	
		伸 び	120% 以上	
耐加熱性	絶縁体	引張強さ	加熱前の値の90% 以上	JIS C 3005 4.17
		伸 び	加熱前の値の75% 以上	
	シース	引張強さ	加熱前の値の85% 以上	
		伸 び	加熱前の値の80% 以上	
耐油性	絶縁体	引張強さ	浸油前の値の85% 以上	JIS C 3005 4.18
		伸 び	浸油前の値の85% 以上	
	シース	引張強さ	浸油前の値の80% 以上	
		伸 び	浸油前の値の60% 以上	
耐巻付加熱性		表面にひび、割れを生じないこと		JIS C 3005 4.19
耐低温巻付性		表面にひび、割れを生じないこと		JIS C 3005 4.20
耐加熱変形性	絶縁体	厚さの減少率30%以下		JIS C 3005 4.23
	シース	厚さの減少率50%以下		
難 燃 性		30秒以内で自然に消えること		JIS C 3005 4.26.2 b)
耐 曲 げ 性		破損又は、ひび割れを生ぜず、各線心の導体素線の断線率が30%を超えないこと		JIS C 3005 4.27
Fマーク難燃性		イ) 各接炎後、試料の燃焼により生ずる炎が60秒以内に消滅すること。 ロ) 試料が落下した燃焼物により、脱脂綿が燃焼しないこと。 ハ) 表示旗の試験後における消失及び焦げ面積が25%以下であること。		電気用安全法技術基準 別表第8準拠